

## とちぎ夢大地応援団(6月26日実施)

### ～那珂川町健武下平地区「農地復元作業」～

健武下平地区は馬頭市街地から東へ5km 武茂川沿いで、茨城県太子町と黒羽須佐木方面への分岐部にあります。かつては葉たばこ・コンニャク等が栽培されていましたが、農業の担い手が減少し遊休農地が増え続けています。今回の実施地区も数年前までは放牧場として利用されていましたが放置され、竹やクズ等の雑草が生い茂る原野状態になっています。そこで地元地権者が「下平地区遊休農地解消組合(会長:小川義美)」を立ち上げ、農地として復元し「そば畑」として利活用する計画を進めていました。

今回は 39 名の方々が参加していただきました。個人では遠方の佐野市や鹿沼市からの参加があり、団体としては毎回参加していただいている「NPO 法人ナルク」と隣町の「那須烏山市大木須むらづくり推進委員会」からそれぞれ 6 名、宇都宮大学4名、そして地元的那珂川町役場から 10 名の職員に応援していただきました。なお関係者や地元の方々を加えると総勢 70 名になりました。

今回は作業は雑草除去、竹の粉碎、牧柵の撤去を行いました。曇天でしたが高温多湿と厳しい状態でしたので、参加者から「つかれた～」「今まで参加した中で最もきつかった」との声がありましたが、全員事故も無く2時間の作業を行いました。

#### ◎ 開会式



大金町長から歓迎のこたば



参加者のみなさん

#### ◎ 作業



雑草が生い茂る



秋には「きれいなそば畑」に





山との境界を刈り払い



ツタは2人がかりで除去



草刈り機は上下に使うものか



クズと篠竹が繁茂



見通しができる



数の力 だんだんきれいに



牧柵も雑草の中





森林組合の粉碎機でチップに



機械に入れ易いように整理



作業後 全員で記念撮影



## ◎ 昼食・交流会

昼食は地元女性の皆さんが真心を込めて作ったおにぎり・豚汁・つけもの、そして地元関東フーズさんからは馬頭特産の「ししまる」(いのししの肉)を使った揚げたてのメンチとコロッケ、更に役場から「ししまる焼肉」と盛りだくさんの品々で歓迎して頂きました。

昼食後、参加者の自己紹介や作業の感想等を発表したり、宇都宮大学の原田准教授と農村振興課の矢倉主査から配付した地域通貨の説明を受けるなど交流を深めました。

「作業は大変きつかった」「こんなに歓待してくれるとは」と参加者一同充実した時間を過ごしました。



奥さんたち



那珂川町役場提供のしし肉を賞味



揚げたての ししまるメンチカツ・コロッケ(地元関東フーズさん提供)



ししまるのロゴマークと 大木須の応援団



NPO 法人 ナルクのメンバー





交流会スナップ



いろいろ提供していただいた 下平の皆さん ご馳走さまでした。

(地域通貨は、那珂川町内3ヵ所の直売所で使用しました)



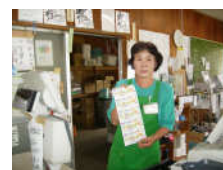
大山田直売所



(御前岩)



馬頭道の駅直売所



久那瀬直売所

